

メーカー	ダイハツ	車体型式	LA250S、LA260S
車種	キャスト	年式	H27.9~
車種別専用イモビ対応アダプター (必須別売品)		J-953D	

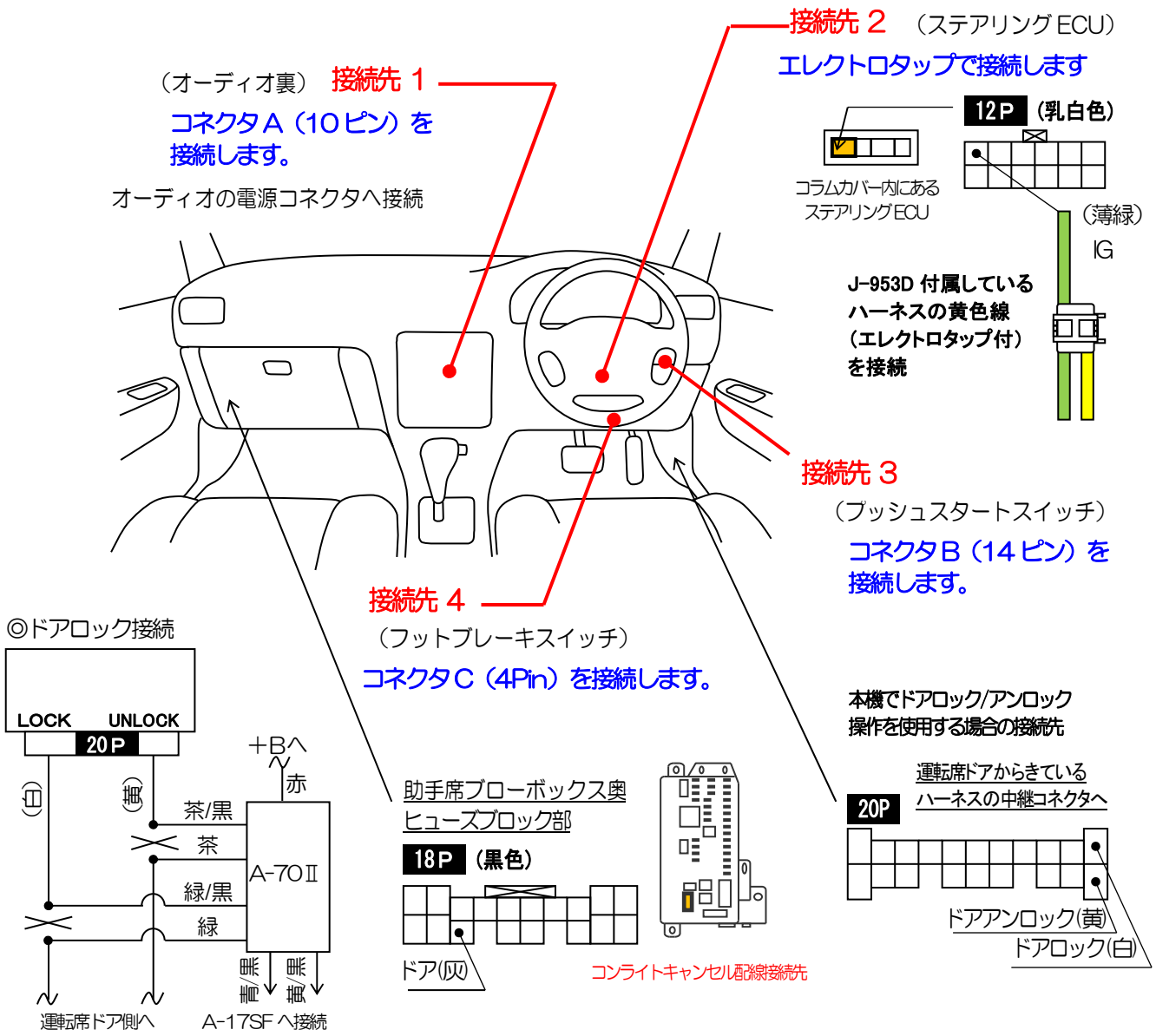
- スマートアシスト付車、無し車 共通の接続情報となります。
- 取付には、エンジンの始動ができる電子カードキー(予備キー)が別途必要になります。  
車両に付属される電子キーが右側イラストと同じ形状である事をご確認ください
- キーフリー無し車には、取付できません。



- ドアロック機能を使用する事が可能です。  
ドアロック機能を使用する場合次の別売品が必要となります ⇒ キーレスエントリーA-17SF とドアロックアダプターA-70II が別途必要です。

**【 エンジンスターター使用上の注意 】**

- エンジンスターターによるアイドリング時の使用制限
  - ・エンジンスターターでのエンジン始動中は、キーフリーシステムによるロック/アンロックはできません。
  - ・エンジンの始動時にストップランプが点灯します。
- 車両のライトスイッチをオートライトで使用する場合、別売品の A-60 が必要となります



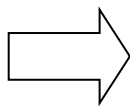
## イモビ対応アダプター J-953D の取付方法と注意事項

※ 車両に付属している電子キーをご用意ください。

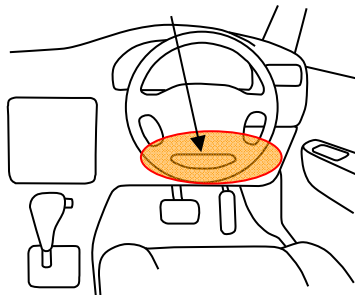
→ エンジンスターターでの始動にあたり、J-953D に電子キーを内蔵させる必要があります。

### ＜電子キーを J-953D に収納する＞

- 電子キーのケースを開け基盤を取り出します。
- 電池を取り外し、下記のように電子キー（基盤）を収納します。



J-953D 設置推奨場所



### ＜ J-953D 設置時の注意事項 ＞

- オーディオ裏や金属で覆われた場所などには設置しないでください。  
エンジンスターターでの始動ができないことがあります。
- 車両のプッシュスタートスイッチの近く（10cm 以内）には設置しないでください。
- 熱風や水のかかる場所には設置しないでください。

## コイルアンテナの取付位置

プッシュスタートスイッチの裏側に、付属されているイモビ対応アダプターのコイルアンテナを設置します。



コイルアンテナの設置場所は左図の場所になります。  
コイルアンテナがプッシュスタートスイッチから  
外れない様しっかり固定してください

目安としてこの範囲内にコイルアンテナが  
設置されていれば、エンジン始動が行えます

全ての接続が終了したら、P・ポジション検出を行います。

### ● P・ポジション検出の設定

- 1) スタータユニットの電源投入後、ジャンクションユニットから『ピピピッ ピピピッ ピピピッ』という確認音が連続して鳴ります。
- 2) シフトレバーがパーキング（P）・ポジションに入っていることを確認します。
- 3) 電子カードキーを携帯し、フットブレーキを踏まずにプッシュスタートスイッチを押して IG を ON にします。  
（プッシュスタートスイッチを押すごとに、 OFF → ACC → IG → OFF … の順に切り替わります。）  
→ 約3秒後にジャンクションユニットから『ピッ』音が出ます。
- 4) ブレーキペダルを踏み込みます。（ブレーキペダルは踏み込んだままの状態にしてください）  
→ ジャンクションユニットから『ピッ』音が出ます。
- 5) ブレーキペダルを離します  
→ ジャンクションユニットから『ピロロロロ』音が出ます。
- 6) プッシュスタートスイッチを押して電源を OFF にします。

### ● スマートアシスト機能について （スマートアシスト装備車のみ）

バッテリーを外すと、スマートアシスト機能がリセットされ、メータディスプレイ内に「14E」、「レーダー停止」が表示されます。しばらく走行すると、復帰し、メーター内の表示が消灯します。（スマートアシスト機能が作動可能となります）